

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 6月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |  |            |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 6    | ○身体拘束をしないケアの実践<br>介護職員は未経験の職員が多い為系統立ての内部学習や研修等で理解を深める工夫を行い、支援に繋がられるようにする。               | ・介護職員に向けて、身体拘束についての勉強会をおこない、職員全員が身体拘束をしないケアの実践をする。        | ・毎月実施しているケアカンファレンスにおいて勉強会をする。                                | 3ヶ月        |
| 2        | 26   | ○チームでつくる介護計画とモニタリング<br>介護計画の意味をしっかりと職員が理解し利用者様一人ひとりと向き合い、思いを受け取り計画書に反映し支援に繋がられるように工夫する。 | ・介護職員がケアプランの意味をしっかりと理解し、日々の気づきをもとに利用者本位のケアプランを作成できるようになる。 | ・毎月実施しているケアカンファレンスにおいて利用者一人ひとりの気づきをもとに利用者の立場に立ったケアプランを作成する。  | 12ヶ月       |
| 3        | 35   | ○災害訓練<br>夜間を想定した訓練の実施。<br>地域住民の見守り協力の確認。  | ・夜間を想定した避難訓練の実施年/2回<br>・昼間を想定した避難訓練の実施年/2回                | ・夜間想定(自主訓練) 6月<br>・昼間想定(自主訓練) 8月・3月<br>・夜間想定(総合訓練)消防立ち会い 11月 | 12ヶ月       |
| 4        | 33   | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援<br>ホームでの終末期、ターミナルケアに関して、家族、職員と事業所の認識を統一し、書面化する                     | ・重度化や終末期に向けたマニュアルの作成                                      | ・重度化や終末期になった利用者様に対して、ターミナルケアに関して家族や職員と協議し、実施できる体制をつくっておく。    | 2ヶ月        |
| 5        | 52   | ○居心地のよい共用空間づくり<br>トイレの汚物入れに蓋をつける。   | ・トイレ内の清潔を保つ   | ・汚物入れが不潔にならないように蓋をつける  | 随時         |
| 6        | 4    | ○運営推進会議を活かした取り組み<br>規定の年6回の開催がされていなかった。<br>議事録の作成方法の工夫。                                 | ・平成24年度の運営推進会議<br>規定の年6回を目標!                              | ・平成24年度運営推進会議の実施予定<br>4月・6月・8月・10月・12月・2月                    | 12ヶ月       |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。